

**YANMAR****夏の大展示会****ヤンマーわくわくPresents**

プレミアム5

**開催日時** 2017年**7月26日・27日・28日・29日・30日****10:00~15:00**【最終日30日は、14:00まで】**開催場所** **グランメッセ熊本 特設会場**

住所:熊本県上益城郡益城町福富1010

2,200台無料駐車場完備**来場
記念品****ヤンマーオリジナル
麦わら帽子**ご来場頂いたお客様に来場記念品を
ご準備してお待ち申し上げます。ご案内 **7**月 日 ()

集合時間

集合場所

●お問い合わせ

主催:ヤンマーアグリジャパン(株)九州カンパニー

協賛:ヤンマー特販店・九州トンボ会・新稲作研究会

1 プレミアムデザイン



ヤンマーホールディングス取締役/工業デザイナー KEN OKUYAMA DESIGN 代表
奥山清行 Kiyoyuki Okuyama

日本人で初めてフェラーリのチーフデザインを担当し、北陸新幹線などのデザインも手掛けた奥山清行氏が、『農家の皆様にとって本当に必要なものをカタチにすること』と『日本農業全体の価値を高めていくこと』を目指したデザインです。



ラインアップ

トラクタ



乗用田植機



コンバイン



2 密苗

通常100~150gの乾粕播種量(育苗箱1箱当たり)を、250~300gの高密度で播種し、苗1枚当たりの掻き取り数を増やすことで、苗箱数を低減し、省力・低コストを実現します。

だから	苗箱数が減る!	資材費が減る!	運搬・苗継ぎ時間が減る!
例	育苗箱数 4,500枚 → 1,500枚 労力 9人 → 3人 $\frac{1}{3}$	育苗資材費(育苗箱、土、ハウス賃料) 145万円 → 67万円 $\frac{1}{2}$	播種および苗運搬時間 195時間 → 65時間 $\frac{1}{3}$

※水稲30ha経営で、播種量を慣行100g/箱、密移植300g/箱とし試算した場合
※全国各地の慣行量を基に作成しています。地域により差がありますので各担当者へご相談下さい。

密苗は、**農林水産省 最新農業技術2016**に選ばれました!

3

SA SMARTASSIST
(スマートアシストリモート)



GPSアンテナ及び通信端末を搭載した農業機械から発信される稼働情報などをもとに、お客様の大切な機械を見守り、効率化を図るサービスです。

ヤンマーだけの年間定額稼働保証メンテナンスサービス

あんしんパック

トラクタ

コンバイン

田植機

『年に1度の定期点検』と『もしもの時の故障対応』を年間定額にしたメンテナンスサービスです。お得な定額料金で、点検・修理を行います。

4 リモートセンシング



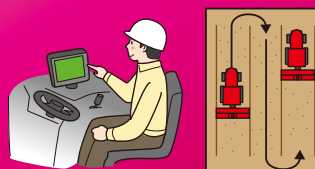
※青色の圃場が、生育の悪い圃場を現す

圃場全体をドローンに搭載した特殊カメラで空撮し、生育マップで圃場全体の生育状態や作物の栄養状態等を色分けし、『見える化』するサービスです。

※撮影はヤンマーが行います。

5 GPSガイダンスシステム+自動操舵補助システム

GPSガイダンスからの情報をもとに、走行ルート・軌跡が見えるので、無駄な肥料撒きや施肥ムラが無くなり、作業の効率化を図れます。(夜間作業も可)
また、ハンドルアシストで疲労軽減にもなります。



走行ルート・軌跡が見える! 夜間作業もOK!

GPSが省力・低コスト農業に貢献します!